## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

(I)労働時間								
前年度( 2022年度)								
雇用契約を締結していた全ての利 用者における延べ労働時間	18724:50	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	4, 680	人	利用者の1日の平 均労働時間数	4	時間
(Ⅱ)生産活動 会計期間( 10月~ 9月)								
会計期间 ( 10月~ 9月) 前々年度 ( 2021年度)								
生産活動収入から経費を除いた額	5, 117, 802	円	利用者に支払った賃金 総額	32, 624, 213	円	収支	<b>2</b> 7, 506, 411	円
前年度 ( 2022年度)		_			_			
生産活動収入から経費を除いた額	5, 523, 203	円	利用者に支払った賃金総額	22, 367, 707	円	収支	▲ 16, 844, 504	円
(エ)多様な働き方								
前年度(2022年度)における実績(全体表「(皿)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載)								
① <b>免許・資格取得、検定の受</b> ◎免許・資格取得、検定の受			<b>者を職員として登用す</b> として登用した人数	· <b>る制度</b> 0名		<b>『勤務に係る労働</b> 『勤務を行った人	b条件及び服務規律 **∗	1 名
に関する制度を活用した人数			こして豆用した人数  名は雇用継続期間が6月	<u></u>	<b>⊎1</b> ± +	動物で11つた人	<b>3X</b>	14
	000	⊚うち	名は前年度末日まで雇用	継続している 🔲			5年3月29日~4月12日	
	000	※登用		月 ●日	[		10時30分~16時00分	
制度の活用内容: 〇〇		就業品	杉態: ○○○ 寺間: ●時●分~●	●時●分	40.7分1	内容:リサイクノ	レリモコン掃除	
		職務						
④フレックスタイム制に係る労働条件 ⑤短時間勤務に係る労働条件 ⑥時差出勤制度に係る労働条件								
◎フレックスタイム制を活用し	た人数 0名	◎短時	間勤務に従事した人数	0 名	◎時差	出勤制度を活用	した人数	1名
※実施した期間:●月●日~	●月●日	※実施	した期間:●月●日~(	●月●日	※実施	した期間:3月29	9日~4月12日	
就業時間(コアタイム):●時			寺間(短時間): ● 時 ● タ		就業	時間 (早出の場合)	:●時●分~●時●	
職務内容: 〇〇〇		職務に	内容: OOO		0		: 10時30分~16時00	分
					・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容:リサイクノ	レリモコン市际	
		@ <b>!=</b> -	. U. an de					•
⑦有給休暇の時間単位取得 3 ◎時間単位取得を活用した人数	くは計画的付与制度 134 名		<b>休暇等の取得に関する</b> 休暇等を取得した人数					
◎計画的付与制度を活用した		( 1997)	71-92-57 (2-92) (3-92-52)					
※取得した制度 有給休暇の			した内容: 低マグネシ					
		取得		日~R4年8月15日				
取得日数・時間 134日 2		職務						
					(※) 当註	亥制度等を活用した任	E意の1名の実績を記載	
(Ⅳ) 支援力向上								
前年度(2022年度)における実績( <u>全体表「(IV) 支援カ向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載</u> )								
①研修計画に基づいた外部研			、学会等又は学会誌等			₹・実習の実施又		
<ul><li>◎研修計画を策定している</li><li>◎研修実施回数 外部 2回</li></ul>	✓ 内部 1回		、学会等又は学会誌等 している回数		<b></b>	り事業者の視察・実習 事業所の視察・実習を		<b>▽</b>
対象職員数 外部 2回	5 人		学会等名 〇〇〇	<b>●</b> 回			と受け入れている 限会社 奥進システム	
うち研修受講者数	5 人	実施	<b>∃</b>	● 目		3/参加者数	7月28日	1人
※研修名 ジョブコーチって	どんな人		<b>活等名 ()()(</b>	) ● 目			手をつなぐ育成会	
研修講師 LITALICO主催 実施日・受講者数 6月	10日 1人	掲載日	■		実施日	3/参加者数	7月 15日	1 人
人地口 人時日外 07	, 10 11	7030	, , , , , ,					<del></del>
④販路拡大の商談会等への4			の人事評価制度			サポーターの配	-	
◎販路拡大の商談会等への参	∮加回数 3回		の人事評価制度を整備人事評価制度を周知し		h	サポーターを配置 ピアサポーターは	している 「障害者ピアサポート研修 <sub>」</sub>	Ш
※商談会等名 花博鶴見緑地公	園フリーマーケット			1 年 4月 1日		こファホーターは b講している	구 다 다 다 가까 다 마다 [19]	
主催者名 株式会社エスペ		i iniminimi	価制度の対象職員数	5名		期間 ●月●日~	~●月●日	
日時 9   9   9   9   9   9   9   9   9   9	7 25 日		給・昇格を行った者 事評価制度の周知方法	5 名	就業職務			
『3日 レソ ミニノンド云場に	- 、白江农田V/以兀		事計画制度の周知ガス 用契約書にて表示		机线介力	, <sub>1</sub> 000		
⑦第三者評価		(8)国際	標準化規格が定めた規	格等の認証等				
②前年度末日から過去3年以			標準化規格が制定した					
福祉サービス第三者評価を	受けている 🔲	規格	等の認証等を受けてい	გ □				
 ※評価を受けた日 ● 月	1 ● 日	※1到1年:	を受けた日 ● 月	● 目				
第三者評価機関 〇〇	. <b>.</b>		きの内容 ○○○					
					/··········	+ <u></u>		
					(※)実績	責のうち1事例を記載	Ĭ.	